

# ひとなる

白川を愛し、たくましく心のあったかい子を育む美郷白川

## 新緑のお便り

～ほのほのとする可愛らしいお便り～

### 黒川保育園よりお便り

入園して2ヶ月が過ぎました。子どもたちはすっかり保育園にも慣れ、気に園での生活を送っています。

### 佐見保育園よりお便り



給食残さず食べられるようになったよ。何でも食べることができるよ。



おねえさんとお手つないで、よちよちよちお散歩！楽しかったよ！



年長児お手製のお散歩バックを肩にかけ、ワクワクドキドキ春見つけ！



今年度初めての参観日。年長児の手遊びでみんな心がポッカポカ。

### 光の子保育園よりお便り



入園から1ヶ月。入園してしばらくはお母さんが恋しくて涙の日々でしたが、今では笑顔いっぱいでお友だちと楽しく遊んでいます。

### 白川保育園よりお便り



◎ままごと  
「ご飯作るね」「私混ぜるね」「できたー」そんな声が聞こえてきそう。素敵な場所を見つけたね

◎飼育ケースを覗いて  
年長児が覗いているカニやダンゴムシに興味津々。小動物に癒されています。

### 藤原保育園よりお便り

『きりり だいすき きょうも わくわく』満開の桜の下で、おやつを食べたよ。お散歩で子ヤキの「りつ着」をだっこしたよ。



地域の方々に支えられながら、自然の中でたくさんのごを体験し、豊かな人間性・心身のたくましさをお育てのことにつかっています。

### 白川北保育園よりお便り



新しい環境にも慣れてきて、みんなでワイワイ楽しく過ごしている『きたっこ』です。みんなで小学校探検にも行ってきました！

## 白川中学校団結祭

平成30年5月19日(土) 白川中学校グラウンド

新緑の季節、子どもたちの笑顔と汗が輝く！

新年度が始まって1ヶ月足らずでしたが、仲間の温かい声に依る集団としての高まりを感じる団結祭でした。笑顔と感動が溢れる素敵な時間でした。団結祭スローガンは「high!」。いろんなhighがありました。



白回は、「覚醒」の回スローガンのもと、学年を越えたチームの輪を大切に、全員が戦力で戦いに挑みました。



赤回は、「共勝」の回スローガンのもと、全員でお互いに認め合いながら成長し、共に勝ちを目指して努力しました。



種目が終わると全員がお互いにハイタッチ！お互いを賞賛したり、励まし合ったりする団結祭の醍醐味、集団によりました。

義務教育最後の修学旅行、黒川中学校と佐見中学校が、5月16日(水)～5月18日(金)の2泊3日で阿波と東京方面に行ってきました。



黒川中学校

## 修学旅行



佐見中学校

班別研修では、外務省や科学未来館などを訪問し、働くことについて学びました。東京ディズニーシーでは、仲間を気づかう言動が多くありました。研修を通して、東京と黒川の違いを実感することができました。

佐見中学校は、「日本口唯一のものを見てこよう」をテーマに東京方面の修学旅行に行ってきました。クラス別研修ではスマートフォンを持って行き、先生との連絡や地図や列車の検索、写真撮影などに活用しました。

## 大人も子どもも一緒に読書

読書が好きな人も！苦手な人も！みんな集まれ！

読書を題材に、子どもから大人まで一緒に語り合うことができる貴重な時間。多くの児童・生徒、地域の方々に参加していただきと思っています。昨年は170名程の方々が集まり、楽しい時間を共有しました。



## 美郷白川読書サミット

平成30年8月2日(木)

13:30～町民会館大研修室

【主な内容】  
ピリオパトル・フリートーク  
園・小中学校の読書活動発表



## 子どもの将来を考える

### 義務教育学校に関する審議検討委員会にて……

昨年度より「義務教育学校設置に関する審議検討委員会」を設置し、従来の「小学校」と「中学校」以外に、平成28年度より新たに設置が可能となった『義務教育学校』を本町のどこかに設置することを了とするかについて話し合いを重ねてきました。『義務教育学校』を設置するか、設置しないかを話し合う中で、様々な意見がありました。まとめると以下のようになります。

### 人口減少に係わって

- ・社会性が身につかず、人間関係の固定化が心配。
- ・学級に数人しかいない子どもや保護者の思い。
- ・部活動の選択肢がない。子どもがかわいそう。
- ・複式学級の解消をしてほしい。
- ・今この段階で決めるのが不安。



### 地域に学校を残したい

- ・現状のままでもいい。
- ・小学校は地域に残してほしい。
- ・小中一貫校で地域文化を守ってほしい。
- ・故郷に学校がないデメリットは大きい。
- ・今の教育に満足している。(少人数指導・ICT)

### 大人数の中で教育を

- ・多くの同級生との関わりを大事にしてやりたい。
- ・白小と北小の統合を考えないと。
- ・中学校の統合も考えてほしい。
- ・競争心を養うことも必要である。



### 町政・教育委員会に対して

- ・結果を出すのが急すぎる(十分な時間を)
- ・通学時間を減らせるよう交通網を何とかしてほしい。
- ・スポーツリンクと部活動について考えてほしい。
- ・人口増加が期待できる手立て(仕事場の確保等)

### 白川町総合教育会議にて……

総合教育会議は、首長の町長と教育委員会と協議され、より層民意を反映した教育行政を推進していくことを目的としています。

『義務教育学校については、実践事例が少なく、現在の白川町に設置することは早いと判断する。しかし、児童生徒数減少から子どもたちの教育環境をよりよくするために、地域の方々の意見からもあるように、白川小学校と白川北小学校の統合問題について、協議を進めていく必要がある。また、中学校においても今後の庁舎移転等と係わって、統合について考える必要がある。』という判断がありました。今後は白小・北小の運営協議会を中心として、統合についての検討を行います。今回の地域からのご意見をもとに、今後も町内の学校の在り方について考えていくこととなります。引き続き、町民の皆様のご意見をお聞かせ下さい。